

記入例

別記様式第1号の2（第3条、第51条の8関係）

消防計画作成（変更）届出書

令和5年4月1日

京都中部広域消防組合 亀岡 消防署長 様

防火 管理者
防災

住 所 京都府南丹市園部町上木崎町大將軍19番地2

氏 名 中部 花子

別添のとおり、防火
防災 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。

管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	株式会社消防 代表取締役 消防 太郎		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物の所在地	京都府亀岡市篠町篠向谷5番地の1		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	京都消防料理		
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 (変更の場合は、変更後の名称)			
防火対象物 又は 建築物その他の工作物の用途 ^{※1} (変更の場合は、変更後の用途)	飲食店	令別表第1 ^{※1}	(3)項 <input type="checkbox"/>
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)			
受 付 欄 ^{※2}	経 過 欄 ^{※2}		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
3 ^{※1}欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
4 ^{※2}欄は、記入しないこと。

消防計画作成（変更）届出書 記入要領

- ※ 届出書には、防火管理者が作成する消防計画の添付が必要ですので、ご準備ください。
- ※ 不明な箇所は、消防署に届け出される際、窓口で確認のうえ記入していただいても構いません。

番号	項目	確認事項
①	作成（変更）	「作成」又は「変更」のうち、該当しない文字を横線で消します。
②	年月日	届出書の提出年月日を記入します。
③	宛先	建物を所轄する消防署長宛てとします。 （例：亀岡市内の場合は「亀岡消防署長」宛て、南丹市及び京丹波町内の場合は「園部消防署長」宛てになります。）
④	防火・防災	「防火」又は「防災」のうち、該当する方の□印にそれぞれ「レ」を付けます。
⑤	住所・氏名	防火管理者（又は、防災管理者）個人の住所、氏名を記入します。
⑥	管理権原者の氏名	当該事業所の管理権原者の氏名を記入します。法人の場合は、法人の名称及び代表者の職・氏名を記入します。
⑦	所在地	当該建物の所在地を記入します。
⑧	名称	1 当該建物の名称を記入します。 2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入します。
⑨	管理権原に属する部分の名称	複数権原の場合、当該届出をする管理権原者の権限が属する部分の名称を記入します。 （例：3階 居酒屋△△）
⑩	用途	建物の用途を記入します。 （例：飲食店、工場、事務所、複合用途） 複数権原の場合、当該届出をする管理権原者の権限が属する部分の用途を記入します。
⑪	令別表第1	前⑩の欄に記載した建物の用途を、消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分に従い記入します。 （例：（3）項ロ、（12）項イ、（15）項、（16）項イ）
⑫	その他必要な事項	1 変更の届出の場合は、主な変更事項について記入します。 例：「人事異動による変更」、「改装に伴う変更」 2 項目にない事項で特に必要な事項があれば記入してください。